

全国技能士会連合会会長表彰受賞 おめでとうございます。

この度、令和8年度全国技能士会連合会会長表彰受賞者が発表され、本会から推薦した5名の会員が受賞されました。おめでとうございます。

全国では、「技能振興事業及び技能士会活動に係る事業所又は団体」9団体、「技能振興事業及び技能士会活動に係る功労者」101名が受賞されました。

10月28日(水)、東京都で開催される全国技能士大会において表彰式が執り行われます。

令和8年度受賞者氏名・所属(職名)

中 島 武 士	札幌塗装工業協同組合技能士会 会長
高 橋 龍 也	遠軽地方技能士会 会長
小 峯 健	北海道日本調理技能士会 副理事長
美 浪 利 光	北海道旭川地方技能士会 元会長
鈴 木 克 弘	中標津地方技能士会 副会長

(敬称略)

令和8年度全技連マイスターに2名が認定

8月3日、令和8年度全技連マイスター認定者77名が発表され、北海道から2名の方が認定されました。

10月28日に開催される全国技能士大会で認定書交付式が行われます。

全技連マイスターを会員とする「全技連マイスター会(会員1,214名)」及び本道の会員を対象と

令和8年度全技連マイスター認定者(本道関係分)

膳 亀 充 徳	建築大工	(一社)日本建築大工技能士会札幌支部
福 森 秀 希	配管	苫小牧地区技能士協会

(敬称略)

した「全技連マイスター北海道会(会員31名)」が組織化されています。

なお、全技連マイスターが、厚生労働省の「ものづくりマイスター」として実技指導を行った場合は、「長年の実務経験に裏打ちされた熟練した高い技能・知識を有する者」として、謝金単価が優遇されています。

会員の皆様、全技連マイスターを目指してはいかがでしょうか。

<参考>ものづくりマイスター派遣単価

活動時間	全技連 マイスター等	本 則
3時間以上	21,000円	18,300円
2時間以上3時間未満	14,000円	12,200円
1時間以上2時間未満	7,000円	6,100円

「創立60周年記念誌」販売のお知らせ

本年6月に『創立60周年記念誌』を発刊し、会員の皆様にお届けしたところです。

記念誌は、本会の設立の経緯などの紹介、平成27年度以降の本会の活動内容や叙勲・褒章などの受章者や北海道産業貢献賞などの受賞者名簿、特集記事として、技青連50年の歩みや技能士登録制度の沿革と課題、北海道技能者育成基金について紹介するなど盛りだくさんの内容となっています。

1冊3千円で販売しております。購入を希望される方は、事務局までご連絡ください。



【ご案内】北海道技能士フォーラム函館大会の開催日程について(2月26日、27日)

今年度の北海道技能士フォーラムは、来年2月、函館市で開催します。

多くの会員の皆様のご参加をお待ちしております。

なお、参加費、開始時刻等の詳細につきましては、決まり次第、皆様にお知らせします。

○ 北海道技能士大会

日時 令和9年2月27日(土) 午後
場所 ホテル函館ロイヤルシーサイド
函館市大森町16-9

○ 北海道青年技能士大会

日時 令和9年2月26日(金) 午後
場所 プレミアホテル キャビンプレジデント函館
函館市若松町14-10



【会議】令和8年度第1回正副会長会議を開催しました。（7月10日）

7月10日（金）札幌エルプラザで、令和8年度第1回正副会長会議を開催し、高田会長、福森名誉会長、首藤副会長、田原副会長、名和副会長、南部専務理事が出席しました。

会議では、全国技能士会連合会会長表彰候補者及び知事感謝状贈呈候補者の選定を行ったほか、今年度5年振りに実施する「構成員等実態調査」の調査内容及び調査実施スケジュールについて説明があったほか、令和9年度に予定している会費引上げについて、会費引上げ案や会費規定の見直し案などについて協議を行いました。

また、来年2月12日（金）、13日（土）に函館市で開催を予定している北海道技能士フォーラム函館大会の準備状況や令和10年度札幌大会開催に向けた関係技能士会との協議スケジュールなどについて報告がありました。



【会議】北海道経済部産業人材課との意見交換会を開催しました。（7月10日）

7月10日（金）札幌エルプラザで、令和8年度第1回北海道との意見交換会を開催し、北海道経済部産業人材課から、黒田職業訓練担当課長、村山主任、本会から、高田会長、福森名誉会長、首藤副会長、田原副会長、名和副会長、南部専務理事が出席しました。

会議では、最初に「道立高等技術専門学院における中小企業人材の育成」について意見交換を行い、黒田課長から、「道立高等技術専門学院の運営方針（R8～R12年度）」の概要について説明があり、在職者訓練のニーズに応えるため、施設内訓練生と中小企業の従業員との合同訓練に力を入れていることなどについて説明がありました。（次ページで事業内容を紹介しています。）また、道立高等技術専門学院の入校生は、年々減少していますが、今年度は、コロナ禍の令和4年度を除

き、27年振りに入校生が前年度から増加するなど、明るい兆しが見えてきたそうです。

次に、今年度予定している「技能士会構成員等実態調査」について説明し、道から要望があれば設問を追加したいとの提案を行い、道から、設問の設定について検討したいとの回答がありました。



【特別会員の紹介】北井和雄 元副会長（十勝技能協会連合会）



この度、十勝技能協会連合会の北井和雄さんが特別会員にお申込みいただき、7月7日付けで特別会員となり、先日、特別会員証及び特別会員章をお送りさせていただきました。

北井さんは、サッシ施工を専門としており、本会では、平成13年度から平成22年度まで5期10年理事、平成23年度から平成27年度まで2期4年副会長を務められ、北

海道技能士会の発展に大きく寄与されました。

また、平成27年には、厚生労働大臣表彰（卓越した技能者）、平成29年度には、黄綬褒章を受章（賞）されるなど、サッシ施工では、名実ともに本道の第一人者として活躍されています。

特別会員は、北海道産業貢献賞（卓越した技能者）や全国技能士会連合会会長表彰を受賞された方などからの申し出と会費納付により、加入することができます。

詳細につきましては、事務局までお問い合わせください。

道立高等技術専門学院（MONOテク）における在職者訓練のご案内

道では、中小企業の人材育成を支援するため、令和8年度から、道立高等技術専門学院（MONOテク）の空き定員を活用して、訓練生と企業の従業員が一緒に学ぶ、短期間の訓練を実施しています。

中小企業の多くでは、採用した社員の研修を行う人的余裕がないことが課題となっていることから、MONOテクが中小企業人材の育成を支援しようとするものです。

5月18日付けの北海道建設新聞において、札幌市内の機械加工メーカーが中途採用した44歳の新入社員を4月中旬から7月末まで苫小牧高等技術専門学院に派遣し、金属加工科と精密機械科の講義と実技を410時間にわたり他の訓練生と一緒に受講している事例が紹介されました。

今年度は、札幌高等技術専門学院をはじめ5学院で企業の従業員を受け入れる在職者訓練を行っており、このうち、帯広高等技術専門学院で実施している「家庭用エアコン据付工事講習」は、エアコン需要の急増に対応するため、空調機器トップメーカーであるダイキン工業㈱との連携のもと昨年度から実施しているものです。

また、MONOテクで在職者を訓練させた企業は、1時間当たり800円（1,200時間限度）の賃金助成を行う、国の「人材開発支援助成金（人材育成支援コース）」を利用することができます。

在職者訓練の詳細については、北海道経済部産業人材課又は最寄りのMONOテク、人材開発支援助成金の詳細については、北海道労働局雇用助成金さっぽろセンターにお問い合わせください。

道立高等技術専門学院で実施する在職者訓練（令和8年度から開始）

学院名	訓練科目	専攻科目名	訓練日数
札幌高等技術専門学院	機械加工科	機械加工マシニング	3日間
室蘭高等技術専門学院	精密機械科	新入社員研修	5日間
	金属加工科	新入社員研修	15日間
苫小牧高等技術専門学院	精密機械科	機械加工技能講習	72日間
	金属加工科	溶接技能講習	72日間
	電気工学科	電気工事技能講習	72日間
帯広高等技術専門学院	空調技術基礎科	家庭用エアコン据付工事講習	2日間
釧路高等技術専門学院	自動車整備科	自動車整備初期作業セミナー	5日間
	電気工学科（第一種 学科）	第一種電気工事士学科講習	5日間
	電気工学科（第一種 技能）	第一種電気工事士技能講習	4日間

*学院訓練生と在職者の合同訓練以外の訓練についても、学院管内で職業訓練指導員が指導

MONOテク（道立高等技術専門学院）
ものづくり企業の皆様へ MONOテクからご提案

こんなお悩みありませんか？

- ・新卒採用が、人手不足で一から教える余裕がない
- ・中途採用したが、業務に必要な資格を持っていない
- ・研修・就業前からの技術習得に投資損失を恐れている

MONOテクの強み

- ものづくりの即戦力に
定員と定額の両方につく
- 1年間で修了
1年での基礎的な技術や資格を習得可能
- 少人数制
12年10～20人程度の少人数で1人1人指導可能

従業員がMONOテクで訓練を受ける場合、
「人材開発支援助成金（人材育成支援コース）」（※）を適用いただけます！

※事業主が訓練生に対して訓練を実施した場合は、訓練期間中の社会保険料の一部を減額する制度です。

※訓練生は1人1人定員800円、1,200円（※）の訓練費がかかります（※）は訓練期間中の社会保険料の一部を減額する制度です。

「1年間で修了と訓練で不足となるのは、ちょっと難しい…」
そんな企業様には、身につけてほしい技術・知識の習得を、
オーダーメイドで実施する「職業能力開発センター」に実施可能です！
お気軽に、お近くのMONOテクへお問い合わせください！

訓練期間：12ヶ月以上

※ MONOテクの所在地や連絡先は、随時更新してください。

MONOテク（道立高等技術専門学院）・職業能力開発センター

○ 1年制コースと2年制コースで訓練（2年制コースも入校可です）
○ 入校日は4月中旬で、1日7時間訓練を実施します。
○ 厚手の防寒着を貸与いたします。

北海道の各学院の所在地と訓練科目の一覧表が掲載されています。

北海道洋裁技能士会と日建技札幌支部による「法被製作プロジェクト」の紹介

北海道洋裁技能士会（以下、「洋裁技能士会」という。）は、（一社）日本建築大工技能士会札幌支部（以下「日建技」という。）から、「法被」



新調した法被を纏う日建技の会員の製作要望があったことから、会員有志で法被を製作し、今年1月納品しました。

製作を依頼した日建技では、これまで使用してきた法被が20年ほど経ち、傷みや色褪せが目立ってきたことなどから、法被10着を新調することとし、日頃から交流があった洋裁技能士会に相談し、製作をお願いすることとしました。

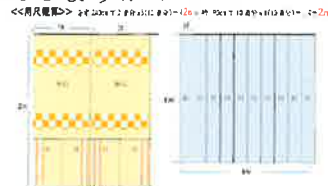
洋裁技能士会では、南青年部長をはじめ、焼田さん、佐々木さん、阪井さんの4名が会員のアトリエで法被の製作に取り組みました。

法被製作に当たって、身頃20m分と襟2m分のオックスフォード生地を購入し、胸ロゴ2箇所の刺繍と襟と背中に技能士会名とロゴのプリントを外注、出来上がった生地には4名が縫製作業を行い、

1月6日に無事納品することができました。

日建技では、早速、1月10日、11日に札幌市内で開催された「建設産業ふれあい展」で、法被を着用しましたが、手づくりの暖かさを感じる出来合いに大変満足しているとのことでした。

法被やユニフォーム、ソフトスーツなどのアパレル製品の新調を考えている技能士会は、一級技能士が揃っている北海道洋裁技能士会に製作をお願いしてみたいいかがでしょうか？



（写真右）
身頃と袖（左）と
襟（右）の
展開図

（写真上）納品された法被
（写真右下）アトリエでの縫製作業（〔後列左から〕佐々木さん、阪井さん、焼田さん、南さん）



【情報提供】令和7年度末現在の技能士登録者数について

この度、道から、技能士登録制度に基づく、令和7年度末現在の登録状況について情報提供がありました。（表1、表2を参照）

技能士登録制度は、昭和48年10月、技能士重用制度の推進などを目的として創設され、登録した技能士に「技能士手帳」を無料で交付しています。

登録制度をより実効性のあるものとするため、昭和55年9月に技能士手帳を「5年ごとの更新制」としましたが、昭和61年度に更新制は廃止され、現在に至っています。

近年は、技能検定合格者の4割、700名程度が登録しています。

表1 技能士登録者数推移

年度	合計 ①	特級	1級	2級	3級	単一 等級	抹消	技能検定 合格者数 ②	登録率 ①/②
R7	767	9	319	293	104	42		1,844	41.6%
R6	757	2	308	303	119	25		1,845	41.0%
R5	621	4	249	270	62	36		1,714	36.2%
R4	789	3	301	330	123	32		1,892	41.7%
R3	824	3	326	289	180	26	1	2,047	40.3%
R2	468	6	183	204	70	5		997	46.9%
R1	800	3	354	284	140	19		2,299	34.8%
H30	967	3	398	393	136	37		2,454	39.4%
H29	958	2	458	367	89	42			
H28	846	4	381	341	77	43			
H27	681	1	319	263	66	32			
累計	64,952	108	32,869	27,690	2,270	2,015			

表2 振興局別技能士登録者数

(単位:人)

振興局	区分	合計	特級	1級	2級	3級	単一 等級
空知	R7年度	44		6	10	27	1
	累計	5,034	9	2,382	2,055	502	86
石狩	R7年度	129		60	51	8	10
	累計	10,284	14	5,489	3,703	352	726
後志	R7年度	33	3	9	10	8	3
	累計	4,937	15	2,802	1,963	62	95
胆振	R7年度	120	4	45	51	10	10
	累計	6,931	37	3,744	2,870	118	162
日高	R7年度	6		1	3	1	1
	累計	1,475	5	756	666	5	43
渡島	R7年度	37		17	19	1	
	累計	6,225	9	2,988	2,763	302	163
檜山	R7年度	3	1	2			
	累計	827	1	376	428	11	11
上川	R7年度	128	1	59	44	21	3
	累計	6,971	6	3,701	2,844	241	179
留萌	R7年度	3		1	2		
	累計	934		512	368	37	17
宗谷	R7年度	16		8	8		
	累計	1,236		630	581	8	17
林-ツ	R7年度	91		49	35	1	6
	累計	8,651		3,915	4,500	44	192
十勝	R7年度	56		17	28	11	
	累計	6,262	10	2,875	2,871	335	171
釧路	R7年度	85		36	26	16	7
	累計	3,890	2	2,043	1,475	247	123
根室	R7年度	16		9	6		1
	累計	1,295		656	603	6	30
合計	R7年度	767	9	319	293	104	42
	累計	64,952	108	32,869	27,690	2,270	2,015

まちなかものづくり2026(旭川市) (6月21日)

北海道旭川地方技能士会は、6月21日(日)、旭川駅構内と駅南口広場で「まちなかものづくり2026」を開催し、小中学生を対象としたものづくり体験を実施しました。

4回目の開催となった今年は、建築塗装、建築板金、左官、建具、建築大工、タイルの6職種の部会が参加し、310名の子どもたちにもものづくりを体験してもらいました。

また、全技連マイスター北海道会でも五重塔やパネルの展示を行いました。



ブロック会長連絡会議の日程について

ブロック会長連絡会議の日程が決まりましたので、お知らせします。今年度のブロック会議では、令和9年度から予定している会費引上げなどについて、意見交換を行います。

開催日が近づきましたら開催案内を送付しますので、ご出席いただきますようお願いいたします。

道央ブロック	令和8年10月21日(水)午後3時 札幌エルプラザ 特別会議室(札幌市北区)
道南ブロック	令和8年10月2日(金) (苫小牧市)
道北ブロック	令和8年10月31日(土)午後3時30分 ホテルクレセント旭川
道東ブロック	令和8年10月10日(土) サンライフ釧路

【編集後記】

「技能士会報express」は、令和3年8月の創刊以来、今号で第30号を迎えることができました。紙媒体の「技能士会報」の発行が年1回だったことから、会員の皆様にタイムリーに情報をお届けする必要性を感じ、メールで配信してきました。今後も、これまでと同様のペースで発行していく予定ですので、引き続き、ご愛読いただきますようお願いいたします。

発行責任者: (一社) 北海道技能士会 専務理事 南部 明 ☎011-815-4845 ✉h-ginoushikai@h-syokunou.or.jp